

# 路面清掃A 作業手順

・本線路肩の清掃 (高速スウィーパー使用)

準備工

作業開始

低速作業(本線作業)

後片付け

内 容	留 意 事 項	危険性・有害性の洗い出し	重篤度	可能性の 割合	リスク評 価	優先度	リスク低減措置
<ul style="list-style-type: none"> <li>作業打合わせ(KY活動)</li> <li>作業人員の確認</li> <li>使用車両の点検</li> <li>交通規制の確認</li> <li>給水</li> <li>ブラシ設置中の調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全品質作業指示書による</li> <li>大型免許所持者が運転者</li> <li>点検表による</li> <li>規制簿にて規制箇所の確認(中央道、東海環状別)</li> <li>水槽バルブ確認(水用)、左右タンクの水量確認</li> <li>ホッパー上げ確認</li> <li><b>飛散防止カバーの取り付け確認</b></li> <li>出発時間の打合せ行う (低速車作業中、50km/h切替時間の確認)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>走行中飛散防止カバーが外れる</li> </ul>	2	1	3	II	始業前点検の確実な実施
			4	5	9	V	助手もミラーで確認
<ul style="list-style-type: none"> <li>一宮本部に無線開局</li> <li>字幕切替</li> <li>清掃開始</li> <li>低速作業(50km/h)</li> <li>字幕切替</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多治見ICにて開局</li> <li>走行の場合「作業中」右矢印</li> <li>通行車のある時は、サイドブラシを収める</li> <li>各インター通過時本部無線入れる (低速車作業中、50km/hの切替)</li> <li>回送中は「道路をきれいに」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁部での走行車線への移動の際、一般車との接触事故</li> <li>小石が通行車両に当たり、キズをつける。</li> <li>ランプの横断時、一般車との接触事故</li> <li><b>車両回送時縁石等につける。</b></li> <li>ブース通過時に縁石につける。</li> </ul>	2	3	5	III	通行車両の間合を見て清掃する。 サイド飛散防止カバーの確認
			4	5	9	V	助手もミラーで確認
<ul style="list-style-type: none"> <li>一宮本部に無線閉局</li> <li>洗車</li> <li>タンク水抜き</li> <li>グリス確認</li> <li>ブラシ確認</li> <li>終礼の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多治見ICにて閉局</li> <li>ホッパー内洗車注意(安全ストッパーの確実実施)</li> <li>特に冬期間水抜きの実施(凍結のおそれ有り)</li> <li>グリスアップ等行う</li> <li>ブラシ長、すり減ってないか確認</li> <li>異物(ゴム等)が絡まってないか確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホッパーに挟まれる</li> </ul>	1	1	2	I	速度を落として走行 助手の確認
			1	1	2	I	運転手、助手での確認及びモニター確認
			5	1	6	III	助手も確認する

注意事項

- 給水時塩水積まない(特に冬期間水槽バルブ切替確認)
- 規制箇所等で車線変更行う時は、むりに割込まない(後方確認し充分な車間距離をとる)
- 車両進入時も、むりに割込まない(後方確認し充分な車間距離をとる)
- 低速作業なので常に後方確認行う
- 橋梁部の狭少路肩清掃作業時は、後続車両に注意する